



まつかぜ

発行者
平和学園小学校同窓会
茅ヶ崎市富士見町5-2

発行日
2017年9月16日

編集・印刷
サイン印刷

題 字
前学園長 中山 洋 司

同窓会のみなさま、こんにちは

平和学園小学校同窓会会長
平和学園・アレセア湘南校友会会長 倉澤 条太

昨年、平和学園は創立70周年を迎え、さまざまな記念行事が行われました。また、これまで別組織で活動してきた小学校同窓会と中高同窓会を統合してはどうかという提案のもとで活発な議論が進められました。総会では役員改選が行われ、会長・倉澤条太(S43)、副会長・大澤瑛美(S36)、副会長兼事務局・神尾元洋(S51)、堀剛(S31)、会計・佐藤青藍(H2)が務めることになりました。どうぞよろしくお願いたします。

創立70周年記念行事

昨年4月26日に小学校での創立記念礼拝が持たれました。10月5～7日には公開の記念行事として礼拝とオープンスクールが行われ、受験生、近隣の方々、卒業生等、多数の来場者を迎えました。10月8日に横浜ベイシェラトン ホテル & タワーズで小学校同窓会主催の「平和学園創立70周年記念大同窓会(合同クラス同窓会)」を開催し、夏村充先生司式による礼拝のあと、懐かしい先生方を囲み、歓談に花が咲きました。次ページに写真を掲載しました。

同窓会統合に向けて

平和学園創立当初は一体だった「平和学園同窓会」がその後小学校・中学校・高等学校の各同窓会に分かれて活動する

柔らかな陽射しが降り注ぐ春

平和学園小学校校長 橋 明子

柔らかな陽射しが降り注ぐ春。2017年度は、一年生18名を迎えて小学校生活が始まりました。平和学園に集う一人ひとり、心新たに気を引き締めて一年の歩みの一歩を踏み出しました。小さな一年生の元気な姿に励まされ、高学年の子どもたちが意気揚々と振舞う中に、歓迎の優しさが滲み出しました。今も昔も変わらない子どもの姿。子ども社会の中で、良いことも悪いことも経験し、学びながら成長しています。

大人が作っている社会を見ると大きな不安や心配で胸が締め付けられるのは私だけではなく、「平和」を祈り続けている卒業生の皆さまもそうであろうと思います。社会情勢は私たちに不安をもたらし、教育の観点から見ても子どもたちの未来に責任が持てるのだろうか心配になります。現代では様々な研究が進み、教育に於いても能力、心理、育ちなどの研究がされています。卒業生の皆さまの時代と変わらないの

はじめまして、中高同窓会です

平和学園・アレセア湘南中高同窓会会長 及川 京子

まつかぜの皆さまはじめまして。

この度、私ども中高同窓会は小学校同窓会とお互いに尊重と理解と協力を心掛けながら、統合に向け活動を行っています。

ようになり、中学校が生徒募集を中断した時期から中学校同窓会は小学校同窓会と合同で活動していました。中高がアレセア湘南中学高等学校に衣替えして、中学校同窓会は高等学校同窓会と合同し、小学校同窓会との連合組織・校友会ができました。

しかし、校友会事業を協力して実施してきた実績と、多様性のある活動を目指して、統合の検討が進められるようになりました。昨年度は統合に向けた委員会を設け、10回を超える会合を持ちました。平和祭(アレセア湘南中高の文化祭)に中高同窓会と協力して参加するなど実行面での試みもしてみました。

そこで今年度はすべての役員会を合同で行い、議論にも双方が忌憚なく参加するという方針で活動することにしました。5月18日には小学校同窓会総会、中高同窓会総会、校友会総会を同時刻・同会場で開催し、各々の活動、会計の内容を共有することができました。今年度は新組織の会則・規定の作成、ホームページ開設の準備等、2018年度統合の目標を持って進みます。

中高同窓会は会報を出していないので、この「まつかぜ16号」をできるだけ多くの中高卒業生にも配付して、同窓会や校友会の活動、統合の動きについて知ってもらいたいと思います。昨年から運用を始めたFacebookには中高卒業生のアクセスもあり、行事に参加する方も出てきています。ホームページは来年春開設を目指しています。楽しみにしてください。

は子どもの姿だけでしょうか。このような時代だからこそ、キリスト教の教えに基づいた教育が大切なのだと思うのです。時代の背景により真の教育が振り回されてしまう現状の中で、ゆるぎない教育をと志を持つことが今の時代に求められているのです。平和学園の子どもたちの姿と同じように、教育の姿もここにありと伝え続けていきたいと思います。

戦後70年が過ぎ、私たちが蓄えた力は「平和を祈り、平和を生み出す一人になる」ということでしょうか。これからも平和学園に集められた一人ひとりが建学の精神を心に留め、神さまに結ばれて隣人を愛し、ともに生き、支えあうことを大切にしてほしいと願います。平和学園小学校の校舎も古くなってきました。しかし、嬉しい報告もあります。ついに念願のクーラーが各教室に入りました。感謝です。子どもたちの学校生活がより楽しくなるように、卒業生の皆さまのご協力、お支えを宜しくお願い致します。また、この学び舎で過ごしてきた子どもたちの声が今でも響く平和学園小学校にどうぞ遊びにいらして下さい。

昨年、中高同窓会事業である平和祭においても、小学校同窓会の方々が率先してお手伝いをしてくださりました。小中高同窓会統合を目指す意義を実感した場でした。

同窓会活動の周知をしていく努力をしながら、質の高い活動を今後も検討して参りたいと存じます。

皆様と共に知恵を出し合い、楽しく活動して参りましょう。どうぞよろしくお願いたします。



岡 正司さんを偲び

平和学園小学校卒業生 保護者 井坂 久美

平和学園（中高）の卒業生であり、平和学園小学校の教育現場にも多大なる影響を与えられた、岡正司さんが平成29年3月27日に永眠されました。岡さんは、各地で活躍されている卒業生の「学園に恩返しをしたい」という熱い思いをうけて、地元茅ヶ崎に残る代表者とし、たくさんの方を实践していただきました。

平和学園小学校の子供達、保護者に自然の恵み、命の大切さ、生物や植物との共生共存、そして何より、人を思いやる心を教えてくださったのです。平和っ子達と岡さんとの交流は、4年生での1年間を通しての田んぼ学習です。初めて知る苗床の泥の感触、用水路の水の冷たさ、蛙やタニシなどの生き物とのふれあい、すべてかけがえのない体験です。その後、苗を見守り、稲の花の観察、稲刈り、農機具を使った脱穀、1月のお餅つきまで、貴重な学習の場を提供してくださいました。また、大切に育てていらした乳牛達との交流、牛舎の掃除、その香り、搾りたての牛乳や有機野菜の美味し

かったこと等々。また、人気者の岡さんは、お忙しい中、学校行事の度に足を運んでくださり、その時々には子供達に囲まれていた光景も鮮明に思い出されます。我が家には、三人の平和っ子が居ます。岡さん宅に伺っては、大根、人参などたくさんのお土産をいただいて帰宅。その野菜に着いた土の香りに、「あ〜、岡さん家の匂いだ」と懐かしみ大喜びしたものです。

岡さんとの思い出は尽きません。その傍らには常に、永年二人三脚でお支えくださった妻敦子さんの存在があります。近年平和学園の同級生に誘われて、夫婦仲間で泊まりの旅行にでかけたことを嬉しそうにお話していただきました。また、卒業生の方々より、蒸し器一式をご提供いただいたお話など、岡さんのご奉仕の後方支援が沢山あったことを知り、改めて平和学園の絆を感じました。子供達を通してありがたいご縁をいただき感謝の気持ちでいっぱいです。

平和っ子は岡さんの思いを受け継いで、その恩恵を繋いでいくことでしょう。卒業生の皆さんも、保護者の我々も、平和ファミリーの一員として今一度、岡さんの「深い愛情」を思い返し、感謝の気持ちを平和学園に還して行きたいものです。大好きな岡さん、本当にありがとうございました。これからも、天国から見守っててくださいね。

賀川豊彦先生の思い出

(旧姓・高垣：1954～1964在職) 村松 潔子

賀川先生が平和学園においでになったのは、中高の新校舎（今はない）の落成記念礼拝の日だった。

細い土の道が鉄砲道と呼ばれ、茅ヶ崎の東西を結んでいた。松の木立がぼつぼつある、やや起伏のある敷地の学園は、鉄砲道をはさんで南が中高校舎、北が小学校・幼稚園になっていた。南の木立の間から中高の校舎が見え、そのむこうが広い運動場になっていた。その運動場の北隅に新しく校舎が建てられたのだ。木造の小さなものではあったが、理科と家庭科の特別教室で、それぞれ小さな準備室もついていた。平和学園がはじめて建てた新校舎。茶色のペンキぬりの校舎はまぶしい様にきれいに見えた。

記念礼拝ののち、高橋先生（校長代理）のご案内で新校舎を見て回られる賀川先生の後を、カメラを首からぶらさげた私は追った。神戸からはるばるいらした先生は戦前のベストセラーの作者として名高く、私のあこがれの人だった。

一連の行事のあと泉先生に「記念写真を…」といわれた。前列のイスが数脚置かれて30人たらずの先生方が並ばれて、撮るのは私。当時カメラをぶらさげているのは一人だけだったのだ。先生方の集団を見ると後ろの方々が重なり合っている。「あ、東門先生、もう少し前に出てください。」「体をなめにして立ってください。」などと注文していた。その時前列中央にいらした賀川先生が私の方を見て「先生！」と呼びかけられた。「あの私ですか？」とびっくりして問い返した。「そうです。先生、あなた、写真がお上手ですね。」とおっしゃるではないか。勤めて2年目、最若年の私は頭がボーっとして「まだ写真ができていないのに、どうしてそんなことが解るのですか？」と言ってしまった。先生はまじめな顔で答えて下さった。「まず、あなたのカメラの持ち方がしっかりしていることです。ブレることはないでしょう。次に写そうと思うものに対しての気配りがちゃんとできていることです。この二つを見ればできた写真が立派なものになるとわかります。」と。

あの日から六十年余、何かある時、どこかへ出かける時、いつも私の手にカメラがある。かまえてシャッターをきるたびに賀川先生のお言葉を思い出しているのだった。

40年卒 クラス会に寄せて

國松 真知子

…葉書が届きました。

「先日クラス会の写真届きました。ありがとう。とてもよく写っていますね。52年前に別れて以来の顔、顔、でもほとんどあの時と同じ顔で、すぐ誰だか分かりました。先生になって初めて受け持った子たち、しかも十六人しかいない、個性豊かな子たち、忘れるわけがありません。…」5・6年生の二年間を受け持った中嶋皓夫先生からでした。

4月15日、茅ヶ崎駅南口近く「あさまる」で、久しぶりの再会。中嶋先生を始め、十人の集いとなりました。懐かしい顔には、それなりのほど良い年輪が刻まれていましたが、その表情や声にはちっとも変わらないあの頃が蘇り、積もり過ぎた話を時を忘れましました。音楽、特に合唱がお好きだった中嶋先生、宝塚歌劇団の元音楽担当でいらした斉藤登先生…と、私たちは音楽に囲まれていたせいか、朝の礼拝に交代で讃美歌のピアノ伴奏をしたり、オペレッタ「七匹の子ヤギ」「あまのじゃくとうりこ姫」「アルト・ハイデルバルク」等、親も巻き込み、土日も稽古や衣装・道具の制作に打ち込みました。小

学生には高度な「ハレルヤコーラス」「アーメンコーラス」「アヴェ・マリア」なども、6声位は難なく楽しく歌っていました。

六年間過ごした風景には、途中まで「白十字」の友達もいましたし、外国人の友達、病氣や障害を抱えた友達、そして、少人数でしたので兄弟姉妹とも学年を超えてお互いに良く知っていて、現在もその繋がりは大切に嬉しいものとなっています。そして、この時期の係わりが、今でも私たちの「人と接する時の価値観」にもなっているね…と、共有できたことは、それぞれの人生の支えにもなってきたのではないかと拝察しています。

私たちは65歳になります。三人の友人たちも天国から、あの頃を思い出して微笑みかけていると信じ、これからは、もっと時を置かずにお会いしよう、と、終わりがけた桜と輝き始めた新緑の中、約束してクラス会は終わりました。



34年卒 古稀クラス会

昭和34年卒の古稀クラス会を6月24日(土)に開催しました。会場は茅ヶ崎南口徒歩3分の「すし処あさまる」で、参加者は16名の卒業生と付添で妹さんがお一人参加し総勢17名でした。

もともと男性が少ないクラスでしたので今回は男性は4名の参加でした、中には卒業以来の再会のクラスメイトもおり最初は名前とお顔が一致しない方もいましたが、それぞれ歓

談している笑顔を見ていると、ああ○○さんだと小学校の時代にタイムスリップして皆さん楽しいひと時を過ごしました。

梅雨の時期でしたが幸いお天気にも恵まれ、遠方の岡山県、埼玉県から駆けつけてくれた方もいました。



(4)

第31回 クリスマス・チャリティー・パイプオルガン・コンサート

2016(平成28)年12月10日に、オルガニスト後藤香織氏とピアニストで即興演奏の名手三宅榛名氏を迎え、パイプオルガン講座の受講生も賛助出演して盛大に行われました。定員600名の賀川村島記念講堂にほぼ満員のお客様から寄せられた寄金は白十字会林間学校に贈呈しました。

第32回 クリスマス・チャリティー パイプオルガン・コンサート

日時: 2017年12月11日(土) 午後1時半開演

会場: 平和学園 賀川村島記念講堂

出演: 後藤香織氏 ほか

入場無料(先着550名まで)

※ チャリティー寄金にご協力ください。



JAZZ LIVE CONCERT IN CHIGASAKI

平和学園・アレセア湘南校友会では、5月20日に第8回目のジャズ・ライブを開催しました。今回は第2回に来演された蘭田憲一とデキシーキングスのみなさんとピアノの秋満義孝氏に加えて、ベースのジャンボ小野氏、ヴォーカルの野村佳乃子さんを迎えて、デキシーランド・ジャズや映画音楽など盛り沢山のプログラムを楽しみました。

The 9th JAZZ LIVE CONCERT IN CHIGASAKI

来年の第9回コンサートは下記のように予定しています。

日時: 2018年5月21日(土) 午後2時開演

会場: 平和学園 賀川村島記念講堂

出演: 秋満義孝氏(ピアノ) ほか

※ チケットは2018年3月より販売予定



福島光夫・90歳展 (1950-1957 在職)

藤沢北教会内ギャラリー・オーリーブ

10月6日(金)~10日(火)

11:00~18:00

(初日・最終日は16:00まで)
(8日(日)は14:00から)

長後駅前ギャラリー 669

11月2日(木)~8日(水)

11:00~18:00

(初日・最終日は16:00まで)



2016年度会計報告 (単位:円)

収入の部		支出の部	
科目	金額	科目	金額
維持会費	370,000	維持会費振込料	12,270
新卒者人会金	180,000	「まつかぜ」印刷費	237,600
バザー売上	13,450	「まつかぜ」送料	135,735
バザー出店者協力金	118,700	印刷費(学園広報等)	123,193
新年会会費	16,000	新卒者記念品	44,712
預金利息	650	通信費	12,877
70周年大同窓会会費	500,000	会議費	16,693
70周年大同窓会祝儀	80,000	小学校PTAへの寄付金	100,000
雑収入	3	バザー仕入	3,500
		バザー雑費	2,756
		ブレイダー協力金	19,612
		親睦活動費	64,110
		消耗品雑費	8,220
		70周年大同窓会費用	1,079,594
		70周年祝儀負担金	100,000
		慶弔費	10,000
小計	1,278,803	小計	1,970,872
前期繰越金	3,835,119	次期繰越金	3,143,050
合計	5,113,922	合計	5,113,922

2018年度 児童募集

第1回入学選考

選考日 10月17日(火)

第2回入学選考

選考日 11月16日(火)

転入学児童募集

欠員のある学年 男女若干名を募集

〔学校案内〕

学校説明会 9月23日(土)
2018年1月31日(水)
3月7日(水)
小学校で遊んでみよう 3月23日(金)
学校見学/個別相談週間 お問い合わせください

〔公開行事〕

平和をともに 9月22日(金)~23日(土)
運動会 10月7日(土)
バザー 11月3日(金)
クリスマス礼拝 12月18日(月)
学習発表会 2018年3月7日(水)

いずれも詳細は電話でお問い合わせ下さい。

TEL 0467-87-1662

白十字会林間学校創立100周年記念式典

前年号で「小学校は100年目」の紹介をしましたが、母体となった白十字会林間学校では100周年記念式典を挙ります。ゆかりの方は参加できるので、お問い合わせ下さい。

日時: 11月23日(木) 午前10時より12時

会場: 平和学園 賀川村島記念講堂

問い合わせ: 白十字会林間学校 (TEL: 0467-82-8044)



まつかぜ会のご案内

平和学園に縁のある方ならだれでも参加できる親睦会です。途中からの参加も自由なので、気軽にお出かけください。

日時: 奇数月の第3木曜日午後6時半から9時ごろまで

会場: スポーティブ・カフェ (茅ヶ崎市東海岸南2-11-13)

会費: 飲食具合に応じた割り勘



バザー

11月3日(金・文化の日) 11:00-14:00

気軽にお出かけください。出展(販売・展示など)希望の方を募集しています。



同窓会への連絡 (中高卒業生もご利用ください)

メール・アドレス: heiwagakuen@gmail.com

郵便: 253-0051 茅ヶ崎市富士見町5-2

平和学園内平和学園小学校同窓会
電話: 0467-87-1662 (平和学園小学校) 同窓会への連絡がある旨お話いただければ、折り返し電話を申し上げます。



維持会費納入のお願い

維持会費は同封の振込用紙を利用して納入していただきますよう、お願いいたします。

1口1,000円、何口でも結構です。

卒業後10年間は免除となりますが、発送作業の関係から、全員に振込用紙を同封しています。